市報 なんよう

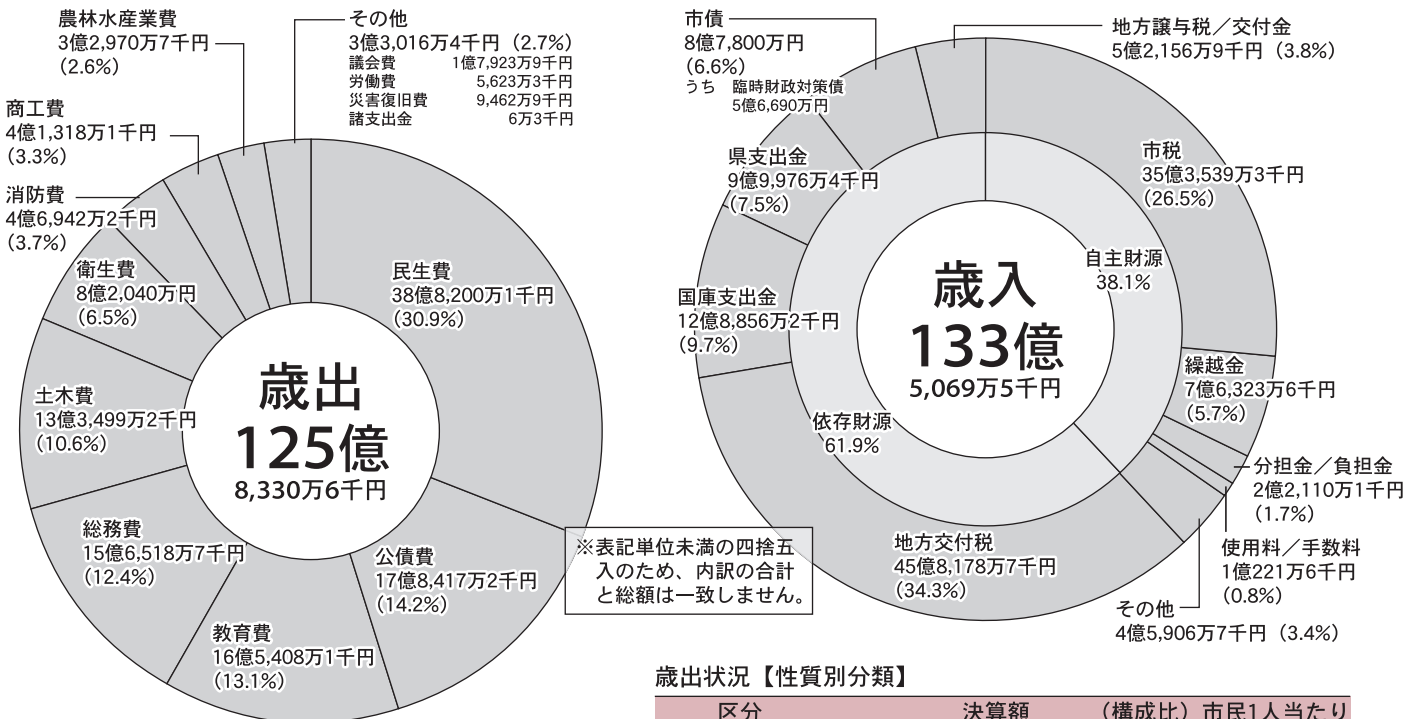
菊とぶどうといで湯の里

No.1115　平成25年11月１日号

# 平成24年度 決算報告

市の平成24年度の決算が、市議会９月定例会で認定されました。皆さんから納めていただいた税金や国、県からの支出金がどのように使われたかをお知らせします。

■問合せ先　企画財政課財政係（☎内線４３４）

## 一般会計

### 歳出状況【性質別分類】

| 区分 | 決算額 | (構成比) | 市民1人当たり |
|---|---|---|---|
| 人件費 | 22億1,660万3千円 | (17.6%) | 66,469円 |
| 扶助費 | 22億7,899万2千円 | (18.1%) | 68,340円 |
| 公債費 | 17億8,417万2千円 | (14.2%) | 53,502円 |
| 物件費 | 12億43万1千円 | (9.5%) | 35,997円 |
| 維持補修費 | 2億3,290万6千円 | (1.9%) | 6,984円 |
| 補助費等 | 21億8,804万7千円 | (17.4%) | 65,613円 |
| 繰出金 | 11億4,209万6千円 | (9.1%) | 34,248円 |
| 積立金 | 5億2,014万4千円 | (4.1%) | 15,597円 |
| 投資·出資·貸付金 | 1億2,500万円 | (1.0%) | 3,748円 |
| 普通建設事業 | 7億9,852万6千円 | (6.3%) | 23,945円 |
| 災害対策事業 | 9,638万9千円 | (0.8%) | 2,890円 |
| 合計 | 125億8,330万6千円 | (100.0%) | 377,333円 |

※市民1人当たりの金額は、平成24年度末の住民基本台帳人口33,348人を基に計算

### 用語解説

- ■**民生費**　高齢者、障がい者福祉や子育て支援などに要する経費
- ■**公債費**　市の借入金の返済に要する経費
- ■**教育費**　学校教育などに要する経費
- ■**総務費**　市税の課税・収納や戸籍事務などに要する経費
- ■**土木費**　道路整備や維持管理等に要する経費
- ■**衛生費**　保健・医療・ごみ処理などに要する経費
- ■**消防費**　消防救急や災害対策に要する経費
- ■**商工費**　商工業や観光の振興に要する経費
- ■**農林水産業費**　農林業の振興に要する経費

### 平成24年度の決算の概要

平成24年度の一般会計は、歳入歳出差引額７億６７３８万９千円の黒字決算となりました。平成25年度に繰り越した事業のための財源を控除した実質収支も、７億４３４８万４千円の黒字となっています。

経常収支比率は88・2％となり、前年度に比べて0.6ポイント改善しました。また、繰上償還の実施や基金の積み増し等により、実質公債費比率は2.1ポイント改善し16・9％に、将来負担比率は17・2ポイント改善し137・1％になりました。

## 特別会計

| 区分 | 歳入決算額 | 歳出決算額 |
|---|---|---|
| 国民健康保険（事業勘定） | 36億8,068万7千円 | 34億8,345万3千円 |
| 国民健康保険（施設勘定） | 321万4千円 | 321万4千円 |
| 財産区 | 1億2,773万5千円 | 1億654万4千円 |
| 小滝簡易水道事業 | 3,316万2千円 | 3,310万6千円 |
| 育英事業 | 671万7千円 | 654万5千円 |
| 介護保険 | 28億5,452万3千円 | 28億4,273万9千円 |
| 出産祝事業 | 125万円 | 125万円 |
| 後期高齢者医療 | 3億1,707万5千円 | 3億1,102万6千円 |

※国民健康保険特別会計は次ページで詳しく解説しています。



### 財政指標の比較

| 区分 | 南陽市の比率 | | | 県内13市平均 |
|---|---|---|---|---|
| | 22年度 | 23年度 | 24年度 | |
| 経常収支比率 | 90.7% | 88.8% | 88.2% | 89.8% |
| 財政力指数 | 0.45 | 0.43 | 0.42 | 0.46 |

- ■**経常収支比率**　義務的経費の比率。率が低いほど臨時的な財政需要に予算を向けることができます。
- ■**財政力指数**　団体の財政力を表す指数。1に近いほど自主財源（地方公共団体が自ら調達できる財源）の割合が高く、財政力が強いことになります。

### 健全化判断比率

| 区分 | 南陽市の比率 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 | 県内13市平均 |
|---|---|---|---|---|
| 実質赤字比率 | － | 13.71% | 20.00% | － |
| 連結実質赤字比率 | － | 18.71% | 30.00% | － |
| 実質公債費比率 | 16.9% | 25.0% | 35.0% | 13.3% |
| 将来負担比率 | 137.1% | 350.0% | 基準値なし | 96.7% |

- ■**実質赤字比率**　普通会計の標準財政規模に占める赤字の割合。（黒字の場合は比率なし）
- ■**連結実質赤字比率**　標準財政規模に占める普通会計と特別会計の赤字額の合計の割合。（黒字の場合は比率なし）
- ■**実質公債費比率**　標準財政規模に占める市が負担する起債償還（企業会計や一部事務組合を含む）の割合。市の収入のうちどの程度借金を返済したかを示します。
- ■**将来負担比率**　標準財政規模に占める市が負担する地方債現在高（企業会計や一部事務組合を含む）、債務負担額、退職金引当額、土地開発公社やハイジアへの負担見込額の合計の割合。市の借金が市の収入の何年分になるかを示します。
- ■**早期健全化基準**　４つの比率のうちひとつでもこれを超えると、財政健全化計画を定めて自主的に健全化に取り組まなければなりません。
- ■**財政再生基準**　４つの比率のうちひとつでもこれを超えると、財政再生計画を定めて国等の関与による確実な財政の再生を行わなければなりません。

### 資金不足比率

| 公営企業会計名 | 南陽市の比率 | 経営健全化基準 |
|---|---|---|
| 水道事業会計 | － | 20.00% |
| 小滝簡易水道事業特別会計 | － | |
| 下水道事業特別会計 | － | |

- ■**資金不足比率**　収益に占める赤字の割合。（黒字の場合は比率なし）
- ■**経営健全化基準**　この数値を超えた場合、経営健全化計画を定めて自主的に健全化に取り組まなければなりません。

### 市債の状況

【一般会計】

| 区分 | 借入残高 | （構成比） | 目的 |
|---|---|---|---|
| 総務債 | 1億1,563万8千円 | (0.7%) | 市庁舎等整備、地域情報通信基盤整備 |
| 民生債 | 9,604万8千円 | (0.6%) | 保育施設、保健施設整備 |
| 衛生債 | 1億9,351万6千円 | (1.2%) | 老人保健施設整備資金貸付、斎場整備 |
| 農林水産債 | 1億7,385万9千円 | (1.1%) | 農林道、農業用施設整備 |
| 商工債 | 2億5,912万2千円 | (1.6%) | 蔵楽、温泉施設整備 |
| 土木債 | 36億7,070万7千円 | (22.7%) | 市道、公園、公営住宅整備 |
| 消防債 | 7億5,179万6千円 | (4.7%) | 防火水槽、消防資機材整備、防災拠点施設整備 |
| 教育債 | 42億1,314万6千円 | (26.0%) | 小中学校、図書館、体育施設整備 |
| 災害復旧債 | 6,569万2千円 | (0.4%) | |
| その他 | 66億3,988万4千円 | (41.0%) | 臨時財政対策債等 |
| 合計 | 161億7,940万8千円 | (100.0%) | |

【特別会計】

| 区分 | 借入残高 |
|---|---|
| 小滝簡易水道債 | 7,316万1千円 |

### 基金の状況

| 区分 | 現在高 |
|---|---|
| 財政調整基金 | 9億5,736万3千円 |
| スポーツ振興基金 | 5,819 万7千円 |
| 川崎勇、艶香育英基金 | 6,000万円 |
| 福祉振興基金 | 2,955万3千円 |
| ごみ減量基金 | 2,668万4千円 |
| 国民健康保険給付基金 | 1億8,389万円 |
| 介護保険給付基金 | 1億8,487万1千円 |
| 総合文化施設整備基金 | 4億4,989万1千円 |
| 藪田艶子まちづくり基金 | 3,683万3千円 |
| 皆川健次菊まつり振興基金 | 5,000万円 |
| その他の基金 | 1億4,334万9千円 |
| 合計 | 21億8,063万1千円 |

※その他、土地、山林、現物あり

### 市有財産の現在高

| 区分 | 数量および金額 |
|---|---|
| 土地 | 23,045,036㎡ |
| 建物 | 139,167㎡ |
| 山林 | 21,465,360㎡ |
| 物権（地上権） | 329,244㎡ |
| 物権（温泉利用権） | 8,755万円 |
| 有価証券 | 2億504万6千円 |
| 出資による権利 | 2億2,451万1千円 |

### 平成24年度の決算の特徴

■**歳入について**

一般会計の歳入総額は、前年度に比べ７億９９６万１千円減少しています。これは、市税が４５２１万７千円増加したものの、下水道費の供用開始年度の経過による投資補正の減などにより、地方交付税が２億２０２１万４千円減少したことや、小中学校整備事業がほぼ終了したことなどにより地方債が５億２１３０万円減少したことが主な要因です。

■**歳出について**

一般会計の歳出総額は、前年度に比べると８億１１１万４千円減少しています。これは、歳入と同様に小中学校整備事業がほぼ終了したことなどにより普通建設事業費が８億１６０９万円減少したことが主な要因です。

決算額を目的別に見ると、民生費（30・９％）、公債費（14・２％）、教育費（13・１％）、総務費（12・４％）、土木費（10・６％）の順となっています。

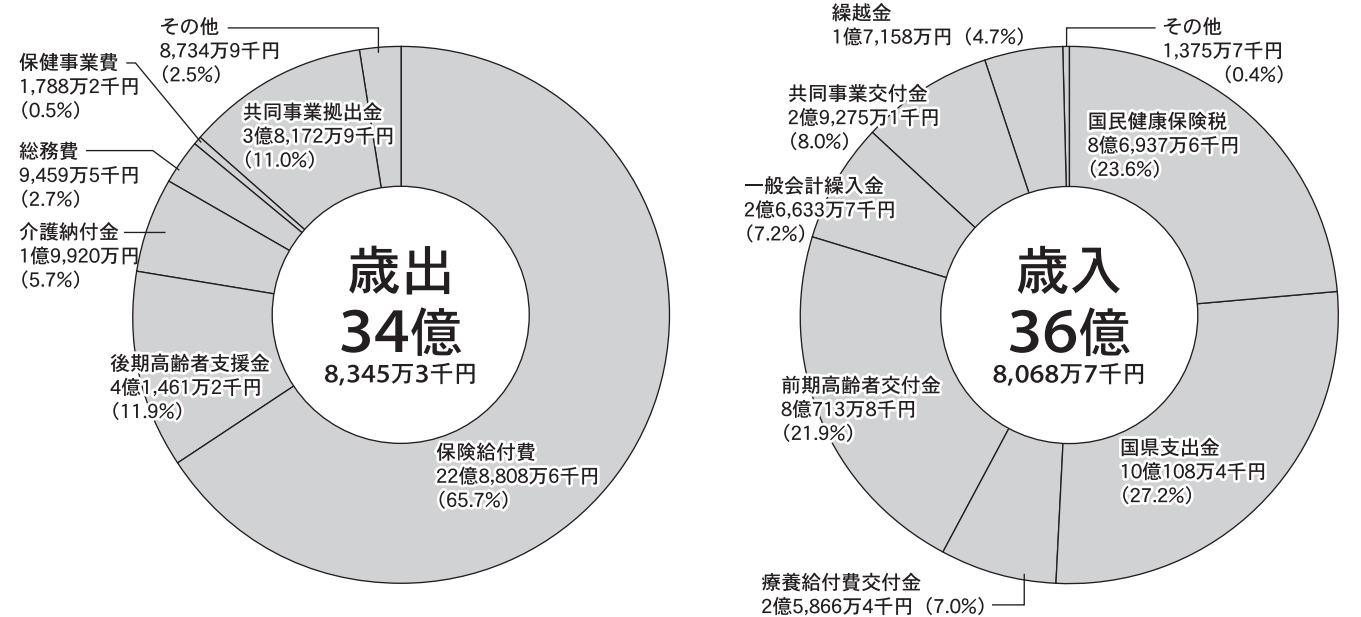
性質別では、消防広域化により人件費が減少しましたが、その分を負担金として支払うため、補助費が増加しました。

また、将来の財政需要の変化に対応できるよう財政調整基金への積み増しや、繰上償還を行い、安定した財政基盤の構築に努めました。

# 国民健康保険の現状

国民健康保険事業は、国民健康保険税と国等からの補助金を財源として、市が運営しています。
国民健康保険は、自営業者や農業従事者など、職場の健康保険（社会保険等）に加入していない全ての方を対象にした制度です。国民皆保険制度を支える重要な役割を担っています。

■問合せ先　保健課国保医療係（☎内線２８５）

## 平成24年度　国民健康保険特別会計決算

**用語解説**

**【歳入】**

**■療養給付費交付金**　被用者保険等（社保）の保険者からの拠出金を財源として、社会保険診療報酬支払基金から交付される退職被保険者分の交付金

**■前期高齢者交付金**　保険者間に生じる前期高齢者（65～74歳の被保険者）に係る医療費の不均衡を調整するため、社会保険診療報酬支払基金から交付される交付金

**【歳出】**

**■保険給付費**　医療費、高額療養費、出産育児一時金、葬祭費

**■後期高齢者支援金**　後期高齢者の医療費を安定的に支えるために、公平に保険者が納付の義務を負う支援金

**■介護納付金**　介護給付および介護予防給付に要する費用に充てるため保険者が負担する納付金

**■保健事業費**　被保険者の疾病予防、健康保持増進事業に要する費用（特定健康診査、ヘルスアップ教室、人間ドック、スポーツ・レクリエーション奨励、医療費のお知らせ等）

## 厳しい財政状況が続いています

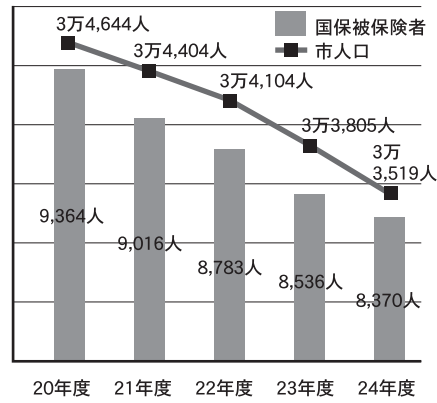
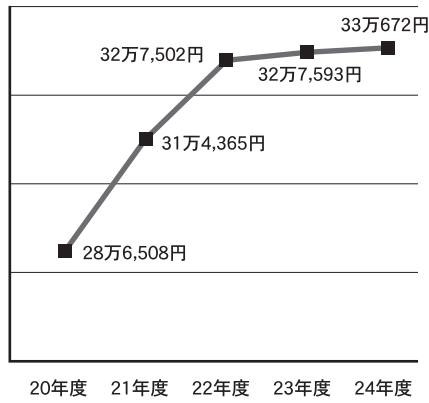
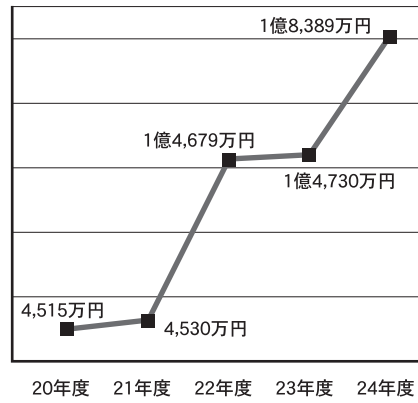
**■平成24年度歳入総額**
36億8068万7千円で、前年度に比べ1438万7千円、0.4％の減少となっています。

**【主な内訳】**
**▽国民健康保険税**＝8億6937万6千円（対前年度増加率0.8％）
**▽国県支出金**＝10億108万4千円（▲3.5％）
**▽前期高齢者交付金**＝8億713万8千円（5.8％）

**■平成24年度歳出総額**
34億8345万3千円で、前年度に比べ4004万1千円、1.1％の減少となっています。

**【主な内容】**
**▽保険給付費**＝22億8808万6千円（対前年度増加率▲2.1％）
**▽後期高齢者支援金**＝4億1461万2千円（3.4％）

特に、保険給付費は歳出総額の65.7％を占めており、毎月約2億円が支出されています。

**■平成25年度への繰越額**
歳入総額から歳出総額を差し引いた1億9723万4千円が翌年度に繰り越されました。
なお、単年度収支では6224万8千円の黒字決算となりましたが、依然として厳しい財政状況が続いています。

## 人口の減少により被保険者数も減少【図1】

平成24年度の国保被保険者数は8370人で、加入率は25％になっています。この5年間で約1000人が減少し、人口の減少に伴い、年々減少する傾向にあります。

年齢構成では、60歳以上が全体の50％を占め、高齢化が進んでいます。

また、国保加入世帯は4538世帯で、加入率は40・8％になっています。

## 増え続ける医療費【図2】

平成24年度の1人当たりの総医療費は33万672円で、前年度に比べ3079円、約0.9％増加しています。それに伴い国保が負担する保険給付費も増加しました。被保険者数は減少傾向にありますが、高齢化の進展や医療の高度化等で医療費は年々増え続けています。

## 医療費の増大は税負担に直接影響します

皆さんが医療機関の窓口で支払う自己負担額は、医療費の一部（1～3割）ですが、残りの医療費（9～7割）は国保が負担しています。その財源は皆さんが納める国民健康保険税で賄われています。このまま医療費が増え続けると税負担も増えることになります。

## 国民健康保険給付基金の状況【図3】

国民健康保険給付基金（積立金）は、急激な医療費の増大等に対応するための財源となります。

平成24年度は3659万4千円を積み立て、基金保有額は1億8389万円、1人当たりでは2万1千円となりますが、基金の安定的な運営を図るにはまだまだ不十分な金額です。

## 主要疾病の状況

本市の平成25年5月診療分における主要疾病の状況は次のとおりです。

生活習慣病が深く関係する「高血圧」や「糖尿病」の割合が高い傾向にあります。

**■受診件数**
**（平成25年５月診療分）**

| 件数 | 7，８２９件 |
|---|---|
| 上位３疾患 | ▽高血圧性疾患（18.0％）<br>▽歯の疾患（16.3％）<br>▽糖尿病（4.6％） |
| 男女別の特徴 | 歯の疾患以外の全てで、男性が女性を上回る |
| 県全体と比べると | 「悪性新生物」「糖尿病」「統合失調症」「高血圧性疾患」の割合が高い |

**■診療費**
**（平成25年５月診療分）**

| 金額 | 約2.5億円 |
|---|---|
| 上位３疾患 | ▽悪性新生物（13.1％）<br>▽統合失調症（10.8％）<br>▽高血圧性疾患（9.2％） |
| 男女別の特徴 | 「悪性新生物」「糖尿病」「心疾患」「腎不全」で男性が女性を大きく上回る |
| 県全体と比べると | 「悪性新生物」「統合失調症」「心疾患」の割合が高い |

## 年に１回の健診で健康をチェックしましょう
## 一人ひとりの心がけが、将来の医療費軽減にもつながります

国保に加入する40～74歳までの方を対象に毎年特定健診を行っています。痩せている人も治療中の人も対象で、生活習慣病（高血圧症、糖尿病、脳卒中、心臓病等）を未然に防ぐため、その基になるメタボリックシンドロームに着目した健診を行います。生活習慣を見直し予防につなげていく健診ですが、受診率は毎年約30％前後と低く、特に働き盛りの40歳代の受診率が低迷しています。

健診で自分の健康をチェックし、生活習慣を見直しましょう。

**特定健診受診率の推移**

(%)

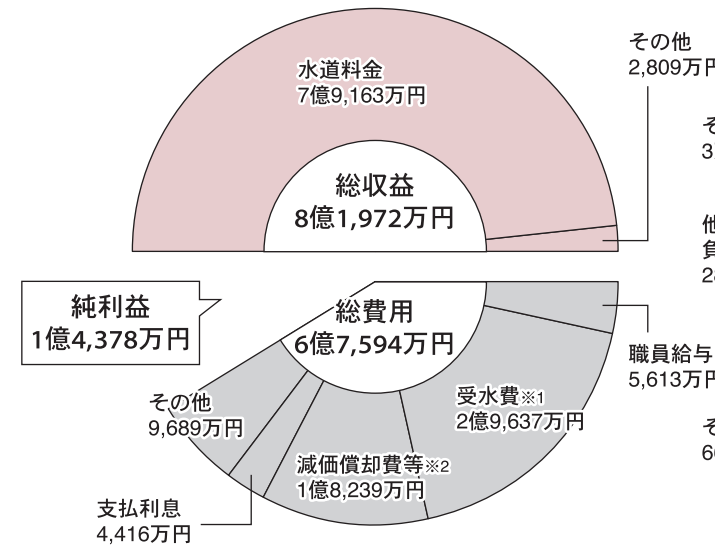
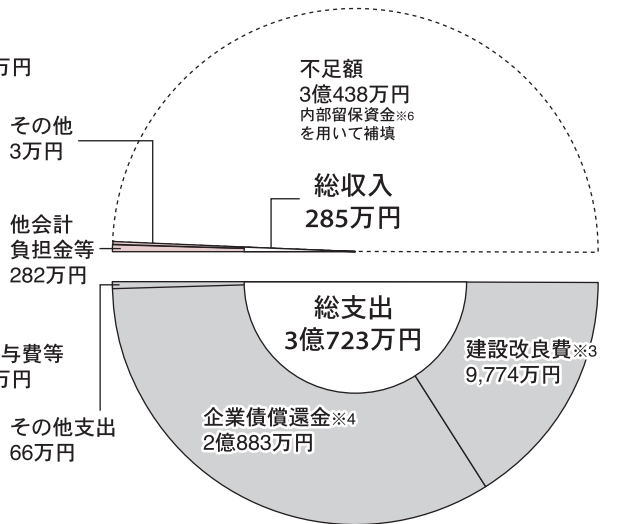
| | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 南陽市 | 26.8 | 34.4 | 34.4 | 32.3 | 35.1 |
| 山形県平均 | 41.2 | 41.8 | 42.3 | 42.9 | 43.7 |

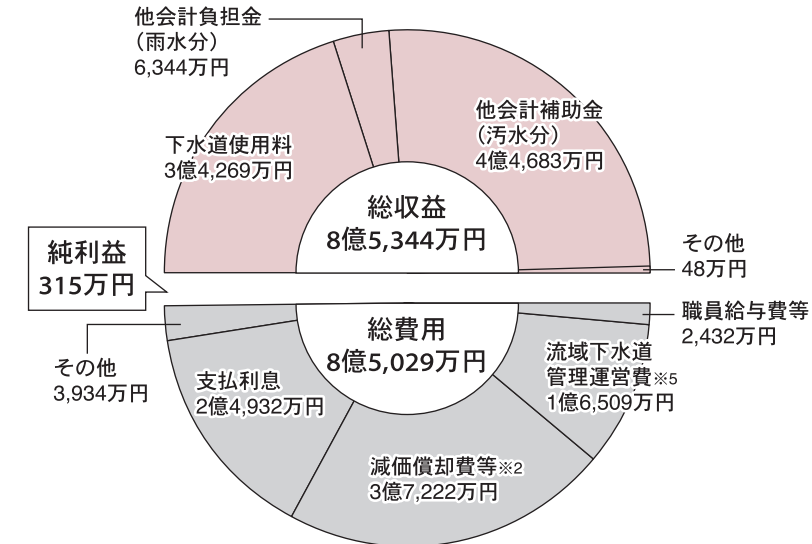
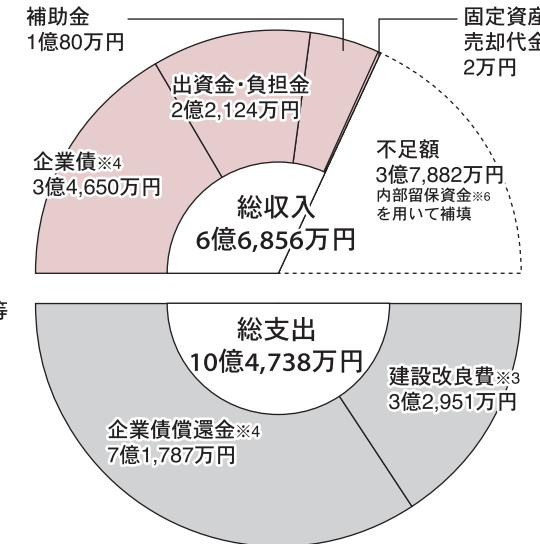
# 水道・下水道事業 平成24年度 決算報告

平成24年度は、水道・下水道の両事業で利益を計上することができました。引き続き一層の経費削減と効率的な事業運営を行い、市民サービスの充実と企業経営の健全化に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

■問合せ先　上下水道課経営係（☎内線３４５）

## 水道事業（平成25年３月31日現在）

■収益的収支（水をお届けするための収支、消費税抜き）　■資本的収支（施設を建設・更新するための収支、消費税込み）

## 下水道事業（平成25年３月31日現在）

■収益的収支（汚水・雨水を処理するための収支、消費税抜き）　■資本的収支（施設を建設・更新するための収支、消費税込み）

**用語解説**

※１**受水費**　本市では水道用水の全てを県（置賜広域水道）から受水しており、その購入費です。

※２**減価償却費**　長期間使用される固定資産（設備等）の取得費をその資産が使用できる期間にわたって費用配分したものです。

※３**建設改良費**　水道や下水道施設の建設や更新、配水管や下水道管などの布設や改良工事を行う事業費です。

※４**企業債**　施設整備のための借入金です。償還金は、企業債の元本返済分です。

※５**流域下水道管理運営費**　本市の公共下水道は、県の最上川流域下水道（置賜処理区）に接続して処理しており、その負担金です。

※６**内部留保資金**　減価償却費等の実際にお金の支出がない費用計上によって生じた資金や、利益の積立金です。この資金を、資本的収支の不足分に充てています。



# 郷土の守り

南陽市消防団

## 消防団活動を通じて

第２分団副分団長　伊藤博文

7月18日に発生した集中豪雨は、市内に甚大かつ多くの被害をもたらしました。

私は、副分団長としてその災害対応に当たり、堤防が決壊する様子や水流で路面が洗掘されているのを目の当たりにし、改めて自然災害の恐ろしさを痛感しました。

東日本大震災以降、全国で防災意識の向上が叫ばれ、私達消防団も、どのように取り組んでいくべきなのか、今回の水害の経験から改めて見直すべき課題が浮き彫りになったと感じているところです。

消防団は組織ですから、災害時の活動においてチームワークが最も大切だと思います。演習や訓練を機会に団員との連絡を図る以外にも、普段から積極的にコミュニケーションをとることが、お互いを知り個人の能力や性格を認識する意味でも大切なことだと考えています。

私達幹部は、団員を安全に災害活動に従事させなければなりません。しかし、今回の水害では、消防団としてどこまで踏み込んでよいのか迷うこともありました。時間の経過とともに様変わりする災害において、迅速な行動・安全確実に活動を実行するため、日ごろから災害を想定した訓練を重視し、どんな時でも俊敏にフットワークを発揮できるよう備えなければならないと思います。

私達消防団の使命は、地域と連携を図りながら市民の生命・安全・財産を守ることだと考えます。団員の多くは本業を持ち、家族や職場の理解や協力を得ながら消防団活動に従事しています。年々団員確保が難しくなっていく中で、どのようにすれば地域・社会へ貢献できるかを命題とし、地域に根付いた、そして市民皆様の期待に答えられる消防団活動をしていきたいと考えています。

## ガソリンを正しく利用しましょう

ガソリンの取扱いの不注意による多数の死傷者を出す事故が発生しています。ガソリンの特性を理解し、正しい利用をお願いします。

▼ガソリンを取り扱っている周辺で火気・火花を発する機械器具等を用いない。また、高温となる場所に保管しない。

▼ガソリン容器からガソリン蒸気が漏洩しないように密栓し、貯蔵や通気の良い場所を選ぶ。

▼ガソリン缶から給油するときは、エアー調節ネジを緩め、ガソリン缶内の圧力を抜いて給油する。

▼使用機器の取扱説明書に記載された安全上の留意事項を厳守し、エンジン稼動中の給油は絶対しない。

灯油用ポリ缶に
ガソリンを入れてはダメ！

## 秋季火災予防運動が実施されます

11月９日～15日まで秋季火災予防運動が実施されます。

火災の発生しやすい時期を迎え、消防署・消防団では防火チラシの配布や警鐘を鳴らす等、火災予防運動を行います。ご理解とご協力をお願いします。

**【火災発生状況】**

今年に入り、10月１日現在では、12件の火災が発生しています。

これからの季節、ストーブやこたつ等の使用も増えますので、火気の取扱いには十分ご注意ください。

**平成25年　市防火標語**

【小学生の部】
消したかな　たぶんじゃなくて　たしかめて
梨郷小学校４年　長谷部ひなたさん

【中学生の部】
地域で　つながれ　防火の輪
赤湯中学校２年　井上晃輔さん

●問合せ先　南陽消防署（☎㊸―３５００）

# えくぼプラザ情報

問合せ先
市立図書館（☎㊸－2219）

## 11月の図書館カレンダー

○は休館日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | ⑤ | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | ⑪ | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | ⑱ | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | ㉕ | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

| 開館時間 | |
|---|---|
| 火～金曜 | 午前10時～午後8時 |
| 土・日曜 | 午前10時～午後5時 |
| 祝日※3日(日)、4日(月)、23日(土) | 午前10時～午後5時 |

■ご家庭に眠っている本はありませんか。
リサイクルブックフェアにご協力いただける本があれば、11月10日(日)までに市立図書館にお持ちください。
※古い百科事典、漫画雑誌、有害図書を除く。

■おはなし会
読み聞かせ室で開催します。どなたでも参加できます。

■おばあちゃんのおはなし会
▽日　時　11月2日(土)午前11時
▽話し手　更生保護女性会

■どんぐりおはなし会
▽日　時　11月9日(土)午前11時
▽話し手　どんぐりお話し会

■しんちゃんおはなし会
▽日　時　11月23日(土)午前11時
▽話し手　しんちゃんおはなし会

■市立図書館おたのしみ会「リサイクルブックフェア」
▽日　時　11月16日(土)午前10時～
本が無くなり次第終了
▽場　所　えくぼプラザ1階
▽対　象　どなたでも

### 市民ギャラリー催し
時間　午前9時～午後9時

■雅会和紙人形展示会
▽期間　11月1日(金)～7日(木)
※最終日は午後3時までです。

■たのしい書展
▽期間　11月9日(土)～17日(日)
※最終日は午後5時までです。

■東置賜地区中学校美術部作品展
▽期間　11月20日(水)～25日(月)
※最終日は午後3時までです。

■いちょうの家作品展
▽期間　11月26日(火)～29日(金)
※初日は午後1時から、最終日は午後1時までです。
㊞中央公民館（☎㊿－1140）

■えくぼ子育てルーム
▽日　時　毎週水・木曜日午前10時～11時30分、午後1時30分～3時
▽場　所　読み聞かせ室

## －えくぼの本棚－　オススメの一冊と主な新刊を紹介します。

●オススメの一冊

**絵手紙の年賀状 2014年版**

（絵手紙いずみの会　編）

うま年のテーマに沿った個性溢れる楽しい年賀状作品を収録。田立花馬祭り、チャグチャグ馬コなど、馬と出会う旅で描いた絵手紙の他に、ミニ胡蝶蘭や鹿児島神宮の鯛車などの描き方も紹介しています。

●あたらしい本コーナー

●新着コーナー
▽はじめてのふろしき（久保村正高　監修）
▽あなたにつながる記憶のすべて（小手鞠るい　著）
▽かの名はポンパドール（佐藤賢一　著）
▽祈りの幕が下りる時（東野圭吾　著）
▽昭和の犬（姫野カオルコ　著）
▽「考える力」をつける本（轡田隆史　著）
▽声に出して読みたい志士の言葉（齋藤孝　著）
▽ゆび織りで作るマフラー＆ショール（箕輪直子　著）

●こどもの森コーナー
▽都会のアリス（石井睦美　作）
▽日ざかり村に戦争がくる（フアン・ファリアス　作）
▽あのな、これはひみつやで！（かめざわゆうや　絵／くすのきしげのり　作）
▽ねぎぼうずのあさたろう　その9（飯野和好　作）
▽おいしいほしがき（細川剛　写真／宇部京子　文）
▽いちごさんがね・・（とよたかずひこ　作・絵）
▽おしりたんてい　ププッレインボーダイヤをさがせ！（トロル　作・絵）

## ボランティアQ＆A　みんな　知ってる？

**Q　赤い羽根共同募金ってなに？**

A　市民自らの行動を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」で、昭和22年からスタートし、60年以上たった今、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み、民間団体の支援や市民の優しさ・思いやりを届ける運動を進めています。

**Q　募金はどのように分配されているの？**

A　南陽市で募金された約70％が市内に配分され、さまざまな福祉活動に役立てられています。残り約30％が市町村を超えた広域的な課題を解決するために、県内の範囲で使われています。

**Q　何に使われているの？**

A　市では高齢者事業（一人暮らしの方への配食事業など）、障がい児・者事業（障がい者のスポーツ交流や作業所の機器整備など）、児童・青少年事業（小学生ボランティアや福祉教育など）、住民全般（地域サロンなど）に役立てられています。また、この度市内で被害を被った7・18豪雨災害にも支援いただきました。

**Q　どうやって募金するの？**

A　募金には戸別募金、街頭募金、法人募金、職域募金、学校募金、イベント募金などがあります。社会福祉協議会の窓口で随時受付していますのでどうぞお気軽にお立ち寄りください。
いつでも、どこでも、だれでも気軽に参加できるボランティア活動です。皆さんのあたたかいご支援・ご協力よろしくお願いいたします。
㊞社会福祉協議会（☎㊸－5888）



市民の健康づくりを応援する「健康なんよう21」から

# 健康づくり発信局

問合せ先
保健課健康係（☎内線254）

# インフルエンザの季節がやってきます

## 普通の風邪とインフルエンザは違います

**【普通の風邪の症状】**
のどの痛み、鼻水、くしゃみ、せき、発熱など

**【インフルエンザの症状】**
普通の風邪の症状と併せ、38度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が現れます。小児は急性脳症、高齢者は肺炎を併発する場合もまれにあります。

### インフルエンザワクチン接種の助成があります

接種日に65歳以上の方、内臓疾患により身体障害者手帳1級相当の60歳以上の方には接種費用の一部を助成します。詳しくは保健課予防係にお問い合わせください。

## インフルエンザ予防のポイント

**●流行前の予防接種**
重症化防止に有効です。毎年12月中旬までに受けることが望ましいとされています。

**●外出後の手洗い、うがい**
物理的にインフルエンザウイルスを除去するために有効な方法で、感染症予防の基本です。

**●適度な湿度の保持**
乾燥によるのどの粘膜の防御機能低下を防ぎます。加湿器などで十分な湿度を保つと効果的です。

**●十分な栄養と休養**
体の抵抗力を高めます。バランスのとれた栄養摂取を心がけ、しっかり睡眠を取りましょう。

**●人混みへの外出は控えましょう**
感染予防のため、外出するときは不織布製マスクを着用し、外出時間を短くしましょう。

## 9月の3歳児健診でむし歯がなかったお子さんを紹介します

あいざわ こたろう くん　あべ しほ ちゃん　あべ みち ちゃん　いとう ゆか ちゃん　くろさわ えま ちゃん　こせき ゆうか ちゃん

さとう ごうせい くん　さとう たいが くん　すがい あやか ちゃん　はしもと ゆい ちゃん　はせべ せな くん

はとり るあ ちゃん　もとき しゅう くん　やまぐち あみ ちゃん　やまぐち みう ちゃん　よしざき ゆうな ちゃん　わたさわ りく くん

# まちのアルバム

## シャインマスカットおいしいね

地場産デー大粒ぶどう給食が９月26日(木)、幼児施設や小中学校等13施設で行われ、ＪＡ山形おきたまの協力により大粒ぶどうのシャインマスカットが給食に振舞われました。赤湯ふたば保育園では、芋煮やおひたしと一緒にシャインマスカットが登場。園児たちは、「皮ごと食べられるよ」「種が無くておいしい」と笑顔で口いっぱいに頬張っていました。

▲大粒のシャインマスカットに笑顔の園児たち。

▼市長に受賞の喜びを報告する島崎さん。

## 県少年の主張大会で島崎さんが最優秀

第52回県少年の主張大会で、沖郷中３年の島崎有紀さんが最優秀に輝きました。「つなげる、つながる」と題して発表した島崎さんは、台湾出身の母から学んだ「自分を表すことの素晴らしさ」や人とつながることの大切さを訴えました。９月26日(木)、市役所を訪れた島崎さんは「指導してくれた先生や友人の応援に感謝でいっぱい」と受賞報告しました。

## 桜が咲き誇る森に

９月28日(土)、日鉱里山・龍樹の森で桜植樹が行われました。ＪＸ日鉱日石金属(株)の資金提供を受け森林整備を進めているもので、今回は梨郷小学校創立140周年記念事業も兼ねて行われました。同小の全児童と家族等約170人が参加し、植栽した苗木は梨郷各地区で植えた17本を含め約130本。参加者は満開の桜を願い丁寧に植樹していました。

▼ライトに照らされ美しいハーモニーを響かせる生徒たち。

## 夜空に響く美しいハーモニー

14回目を迎えた岩部山三十三観音ライトアップコンサートが９月28日(土)の夜、岩部山駐車場で行われました。空には星がきらめき、山の木々がライトアップされるなか、中川小学校の児童らが披露した語りや透き通るような美しい歌声に、地元の方々から温かい拍手が送られました。

▲スコップを手に桜の苗木を丁寧に植樹する児童たち。



## 芸術の秋

南陽市芸術祭が10月13日(日)開催しました。開幕式典の後に行われた芸能フェスティバルには13団体が出演し、踊りや歌、演奏などが披露され、会場には観客からの大きな拍手が響き渡りました。

11月17日(日)は市民会館でこども芸術祭が行われます。ぜひ会場に足を運んでいただき、芸術の秋を堪能してみてはいかがでしょうか。

▲華やかな舞を披露する若柳流えぼし会。

▼秋晴れの下、一斉にスタートするランナー。

## 秋晴れの下　さわやかに汗

第14回南陽さわやかマラソン大会が10月14日(月)、中央花公園周辺で行われました。

ロンドン五輪マラソン日本代表の尾崎好美さんがゲストに招かれ、距離や年齢別の15種目に約2000人が参加しました。今年からハーフマラソンと10キロが日本陸上連盟公認コースとして認定。参加者は、高記録を目指し懸命な走りを見せていました。

## あったかい鍋、なんじょだべ

「あっついけど、んまいね」。鍋を受け取り、湯気に顔を近づけながら、おいしそうに頬張る表情は自然と笑顔になっていました。

10月20日(日)、宮内小学校で菊の南陽・なんじょ鍋が行われました。この日は朝から雨模様の肌寒い天候でしたが、多くの方々が来場し、地元の食材を使ったあったかい鍋に舌づつみを打ちました。

▲宮内小学校のブースには長蛇の列ができました。

▼消火器での初期消火訓練に取り組む中川地区住民の皆さん。

## 防災の意識高める

市総合防災訓練が10月20日(日)、中川小学校周辺で行われ、市消防団や中川地区長会など19の関係機関約５００人が参加しました。

長井盆地の断層帯による地震を想定し、火災防ぎょ訓練による一斉放水や、車両や建物からの救助訓練など本番さながらの訓練等を展開。参加者は有事に備え防災の意識を高めていました。

## お知らせ

### 集団資源回収奨励金

集団資源回収を行った子供会、町内会等の団体に奨励金を交付します。
**◆対象品目・奨励金額**
▽古紙類（新聞・古雑誌・段ボール）・２円／kg
▽びん類（一升瓶・ビール瓶ほか）・２円／本
**◆提出書類** 団体登録申請書、交付申請書兼実績報告書
**◆締め切り** 11月29日(金)
(問)・(申)市民課生活環境係（☎内線２５８）

### 不要農薬を回収します

**◆日時** 11月８日(金)午前８時30分～11時
**◆場所** ＪＡ山形おきたま南陽グリーンセンター前駐車場
**◆対象農薬** ▽登録がなくなった農薬▽有効期限切れの農薬▽使用する見込みのない農薬
**◆料金** １kg当たり１６０円（税込）
※支払方法は現金または口座振替のみ
**◆搬入方法** 粉粒剤、乳液剤、水和剤に仕分けし、別々のビニール袋またはダンボールに入れて搬入
※搬入の際は液漏れ・飛散のないよう十分注意してください。
※個人での農薬の埋め立てや焼却は絶対行わないでください。
※当日は必ず印鑑をお持ちください。口座振替される方は通帳印（登録印）をお願いします。
(問)ＪＡ山形おきたま南陽支店（☎㊺－３００４）

### 借金・家計に関する法律相談会（要予約）

借入や返済の相談について法律の専門家がお答えします。ぜひご利用ください。
**◆日時** 11月22日(金)午前10時～正午
**◆場所** 市役所２０１・２０２会議室
※原則、本人の相談となります。（家族同伴は可）
(問)・(申)市民課生活環境係（☎２５９）

### 県消防職員１１９駅伝競走大会

地域住民の防災意識の高揚と火災予防週間の普及啓発を目的に開催します。皆様のご声援をお願いします。
**◆日時** 11月８日(金)午後２時～３時
**◆場所** 市民体育館北側駐車場
(問)南陽消防署（☎㊸－３５００）

### 11月11日～17日は「税を考える週間」

国税庁ホームページでは「税の役割と税務署の仕事」を紹介しています。この機会に、国を支える税について考えてみませんか。
(問)米沢税務署（☎㉒－６３２０）

### 市営須刈田大野平キャンプ場を閉鎖します

**◆閉鎖期間** 平成26年５月末まで
(問)管理人 本木（☎㊼－７３２０）

## 募集

### 介護学習会（無料）

**◆日時** 11月15日(金)午後１時30分～２時30分
**◆場所** 市役所２０１会議室
**◆対象** 介護のための学習をしたい方
**◆内容** いろいろな施設
(問)・(申)地域包括支援センター（☎内線２８４）

## 第101回南陽の菊まつり好評開催中（11月10日(日)まで）

### 色鮮やかな菊をぜひご覧ください

市菊花大会と県菊花大会の審査会が10月30日(水)、中央花公園菊まつり特設会場で開催され、厳選な審査の結果、南陽市、山形県それぞれのナンバーワンが決定しました。会場には出品された色鮮やかな菊花が展示されていますので、ぜひご覧ください。

昨年の審査会の様子

大菊三本立（厚物）

### 私たちも応援しています

**［菊のまちづくり推進協議会］**
菊のまちづくり推進協議会では、市の花である「菊」を中心としたまちづくりを推進しています。主な事業は次のとおりです。
▽伝統の継承と後継者育成事業
▽大菊づくり講習会の開催と支援
▽「菊のまち南陽」のＰＲ活動
▽菊花による美化運動
▽菊の健康料理試食会等の開催と支援

大菊づくり講習会の様子

(問)菊まつり実行委員会（市役所内）（☎内線３１５）

### 山形交響楽団定期演奏会の招待券を配布します

観覧希望の方はお電話でご連絡ください。
**◆日時** 11月16日(土)か17日(日)のいずれか指定日
**◆場所** 山形テルサ(山形市)
**◆対象** 確実に行ける方
**◆締め切り** 11月11日(月)
※以前に招待券を配布された方はご遠慮ください。
(問)・(申)スポーツ文化課文化係（☎内線５３０）

### 健康教室「知って得する50のヒミツ」

**◆日時** 11月28日(木)午前10時～正午（受付は午前９時40分から）
**◆場所** 防災センター
**◆内容** 食べて50キロカロリー、減らして50キロカロリーの実践(試食あり)
**◆対象** どなたでも（特に日頃カロリーが気になる方）
**◆定員** 先着20人程度
**◆締め切り** 11月25日(月)
※動きやすい服装でお越しください。
(問)・(申)保健課健康係（☎内線２５５）

### 中央公民館シニア活躍講座 門松づくり講習会

**◆日時** 12月22日(日)午後１時（約３時間）
**◆場所** えくぼプラザ
**◆定員** 30人
**◆受講料** ▽１６０cm門松＝３０００円▽１３０cm門松＝２５００円▽90cm門松＝２０００円（当日受付でお支払いください。）
**◆申込方法** 所定の用紙に記入のうえ各公民館に申込み（小学生は保護者と一緒に申込み）
**◆締め切り** 11月25日(月)
(問)・(申)社会教育課公民館係（☎㊿－１１４０）

### 社会福祉協議会 11月の各種教室

**【はつらつくらぶ】**
**◆期日・内容** ▽①11日(月)・やじろべえ（予防体操）▽②13日(水)・ゆったりくらぶ▽③14日(木)・やじろべえ▽④20日(水)・ゆったりくらぶ▽⑤28日(木)・てんとうむし（予防体操）
**◆時間** ▽①③午後０時40分～２時▽②④⑤午前10時～午後３時30分
**◆場所** ▽①健康長寿センター▽②④⑤老人いこいの家▽③沖郷公民館
**◆対象** 65歳以上の方
**◆参加料** ②④⑤老人いこいの家利用料４２０円
※昼食代は実費

**【健康ヨーガ教室】**
**◆日時** ▽①毎週火曜日午後１時30分～２時30分▽②毎週木曜日午前10時20分～11時20分
**◆場所** ▽①健康長寿センター▽②宮内文化センター
**◆対象** 65歳以上の方
**◆参加料** １０００円／月

**【料理教室】**
**◆期日** ▽①８日(金)▽②15日(金)▽③19日(火)
**◆時間** 午前10時～正午
**◆場所** ▽①②健康長寿センター▽③吉野公民館
**◆対象** 65歳以上の方
(問)・(申)社会福祉協議会（☎㊸－５８８８）

### わくわく健康教室（11月）

**◆期日** ▽①12日(火)▽②25日(月)
**◆時間** 午後１時～２時
**◆場所** ▽①中川公民館▽②夕鶴の里
**◆対象** 65歳以上の方
**◆内容** ▽ストレッチ▽セラバンドを使った筋トレ▽頭の体操▽リズムに合わせた軽体操等
(申)接骨師会健康サポート事業所 後藤（☎㊵－２２７８）

### 手作り年賀状教室

子どもから大人までどなたでも作れます。
**◆日時** 11月30日(土)午前９時30分～11時30分
**◆場所** 宮内公民館
**◆講師** 山口千花子（日本絵手紙協会員）
**◆定員** 先着24人
**◆参加料** ５００円(材料代)
※親子で参加する場合、子どもの分は無料です。
**◆持ち物** のり、はさみ
**◆締め切り** 11月25日(月)
(問)・(申)宮内公民館（☎㊼－３１１２）

### 写経教室～心を豊かにしましょう

写経で般若心経に触れ、祈りや願いを生活の中に生かしませんか。
**◆期日** ▽①11月25日(月)▽②12月６日(金)▽③12月12日(木)
**◆時間** 午後１時30分～３時30分
**◆場所** 宮内公民館
**◆内容** ▽①写経の心得▽②般若心経を学ぶ▽③質問会
**◆講師** 山岸俊道（泉高院住職）
**◆定員** 先着20人
**◆参加料** １０００円（写経用紙代）
**◆持ち物** 筆ペン等（鉛筆不可）、筆記用具
(問)・(申)宮内公民館（☎㊼－３１１２）

### 原木キノコ栽培研修会

原木キノコは年間を通し安定した収穫量を確保でき、初心者も簡単に栽培できます。
**◆日時** 11月22日(金)午後１時30分～４時
**◆場所** 置賜総合支庁西庁舎（長井市）
**◆講師** 斎藤良次（きのこアドバイザー）
**◆定員** 50人
**◆参加料** 無料
**◆締め切り** 11月15日(金)
※植菌体験を行います。汚れても良い服装でお越しください。
(問)・(申)置賜総合支庁森林整備課（☎㉖－６０６３）

### 11月の展示コーナー

●**サロン銀杏**
▽宮内よもやま絵巻展
**◆場所** 宮内公民館（☎㊼－３１１２）
●**病院ギャラリー**
▽小林武夫作品展（絵画）
▽サンプラス３作品展
**◆場所** 公立置賜南陽病院（☎㊼－３０００）

11月1日から

## 小児の肺炎球菌感染症の定期予防接種が変わります

**ワクチンに含まれる肺炎球菌の成分が7種類から13種類に増えます**

成分が増えることで、従来よりも多くの種類の肺炎球菌に対して予防効果が期待できます。接種が完了していない方は、残りの回数を新しいワクチンで接種します。

**接種スケジュールを一部変更します**

■１回目の接種が、生後２か月～７か月未満の場合の追加接種（４回目）の時期

| これまで | 11月１日～ |
|---|---|
| ３回目接種後60日以上間隔をおいた後 | ３回目接種後60日以上間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降（※） |

（※）２、３回目は、生後12か月に至るまでに接種し、それを超えた場合は接種できません。（追加接種は可）

■１回目の接種が、生後７か月～１歳未満の場合のスケジュール

| これまで | 11月１日～ |
|---|---|
| ２回目は生後12か月までに行い、それを超えた場合は接種しない。 | ２回目は生後13か月までに行い、それを超えた場合は接種しない。 |

**特定疾病等の特別な事情で定期予防接種を受けられなかった方の接種上限年齢を変更します**

| これまで | 11月１日～ |
|---|---|
| 10歳未満まで | ６歳未満まで |

詳しくは厚生労働省ホームページ「小児肺炎球菌ワクチンの切り替えに関するＱ＆Ａ」をご覧ください。
(問)保健課予防係（☎内線２５２）

### 佐藤病院認知症疾患医療センター研修会

◆**日時**　11月21日(木)午後１時30分～３時
◆**場所**　えくぼプラザ
◆**演題**　▽①認知症の患者様が飲むお薬▽②介護保険の正しい利用方法
◆**講師**　▽①佐藤病院薬剤師▽②市地域包括支援センター職員
◆**参加料**　無料
(問)・(申)佐藤病院認知症疾患医療センター（☎㊸－６０４０）

### やまがた結婚サポーター登録会員

１対１でのお見合いをお手伝いします。ご利用には会員の登録が必要です。
◆**登録料**　８０００円（平成26年３月以降は１万円）

**【出張登録会を開催します】**
◆**日時**　11月16日(土)午前10時～午後６時
◆**場所**　置賜総合支庁
※事前予約が必要です。
(問)・(申)やまがた結婚サポートセンター（☎０２３－６８７－１９７２）

### 介護予防と健康づくり事業（体力測定会）

◆**日時**　12月６日(金)午前10時（受付は午前９時30分）
◆**場所**　ハイジアパーク南陽
◆**対象**　老人クラブ活動に参加できる方または興味のある方（団体の場合は、１団体３～５人程度）
◆**定員**　先着70人
◆**参加料**　１人１５００円（会員は１０００円）
◆**申込方法**　所定の用紙に参加料を添えて申込み
◆**締め切り**　11月20日(水)
(問)・(申)市老人クラブ連合会事務局（☎㊸－５８８８）

## 催し

### 土曜自由塾「花束のポップアップカードづくり」

◆**日時**　11月23日(土)午前10時（材料が無くなり次第終了）
◆**場所**　結城豊太郎記念館
※申込不要、無料。時間内で自由に作成ください。
(問)結城豊太郎記念館（☎㊸－６８０２）

### 結城豊太郎記念館秋まつり～書道展

市内書道教室に通う児童生徒の作品を展示します。
◆**期間**　11月16日(土)～29日(金)
◆**場所**　結城豊太郎記念館
※閉祭式（表彰式）は11月30日(土)午前10時から。宮内中学校吹奏楽部のミニコンサートを行います。
(問)結城豊太郎記念館（☎㊸－６８０２）

### 第11回吉野イルミネーションイベント

◆**期日**　11月10日(日)
◆**時間**　▽①午後４時30分▽②午後６時15分
◆**場所**　荻小学校
◆**内容**　▽①コンサート「ピアノ・フルート・バイオリンの三重奏」▽②イルミネーション点灯式
※無料、雨天決行
(問)吉野公民館（☎㊶－２００１）







### 施設活用文化講座「百人一首を楽しむ～百人一首かるた初心者講座」

◆**日時**　11月16日(土)午前10時
◆**場所**　結城豊太郎記念館
◆**講師**　小杉貴子（県かるた協会会長）
◆**定員**　20人
◆**参加料**　無料
(問)・(申)結城豊太郎記念館（☎㊸－６８０２）

### ふるさと講座「木の文化を語る・森林の活用と保護」

◆**日時**　11月23日(土)午後１時30分
◆**場所**　結城豊太郎記念館
◆**講師**　澁澤寿一（ＮＰＯ法人樹木環境ネットワーク協会理事長）
◆**定員**　40人
◆**参加料**　３００円
(問)・(申)結城豊太郎記念館（☎㊸－６８０２）または夕鶴の里（☎㊼－５８００）

### 置賜総合開発協議会 置賜地域道路整備促進大会

置賜地域の道路整備のため、官民一体となって盛り上げていきましょう。
◆**日時**　11月15日(金)午後１時30分～３時30分
◆**場所**　グランドホクヨウ（米沢市）
◆**内容**　国土交通省職員（予定）による基調講演等
(問)企画財政課企画調整係（☎内線４３３）

### ヌーボーフェスティバル2013「音楽と和飲(ワイン)の夕べ」

◆**日時**　11月21日(木)午後６時（受付は午後５時30分）
◆**場所**　えくぼプラザ
◆**定員**　２００人
◆**参加料**　２０００円（前売りチケット制）
(問)市商工会（☎㊵－３２３２）

### 南陽手づくり市

◆**日時**　11月10日(日)午前10時～午後３時
◆**場所**　交流プラザ蔵楽
◆**内容**　小物雑貨、工芸品、陶器、布・皮小物等の販売
(問)手塚（☎０９０－２９９６－７１２５）

### 犯罪被害者支援県民のつどい

犯罪被害者を支えるために何が必要か考えましょう。
◆**日時**　11月15日(金)午後１時30分～４時
◆**場所**　山形国際交流プラザビッグウィング
◆**内容**　「ＰＡＮＳＡＫＵ」トーク＆ミニコンサート
(問)やまがた被害者支援センター事務局（☎０２３－６４２－３５７１）

### よねようまつり２０１３

◆**日時**　11月16日(土)午前９時15分～午後０時５分
◆**場所**　米沢養護学校
◆**内容**　▽作業製品の展示販売▽バザー▽飲食コーナー▽ゲームコーナー▽写真展示等
(問)米沢養護学校（☎㊳－６１０１）

### 11月の南陽の朝市

**【りんごう朝市】**
◆**日時**　毎週日曜日午前７時
◆**場所**　の川や駐車場

**【げんき熊野市】**
◆**日時**　16日(土)午前10時
◆**場所**　きらやか銀行宮内支店付近
(問)南陽の朝市事務局（☎㊼－２３７６）

市農業祭
### 秋の収穫感謝祭

◆**日時**　11月９日(土)午前９時～午後３時
◆**場所**　ＪＡ山形おきたま南陽愛菜館前広場
◆**内容**　▽南陽産ラ・フランスとふじりんごの品評会（午前９時）▽品評会出品果物の販売予約開始（午前10時。引渡しは正午）▽ラ・フランス無料プレゼント（先着80人。午前10時45分）▽つきたて餅の振舞い（先着200食。午後０時30分）▽ふじりんご無料プレゼント（先着80人。午後２時30分）等
(問)農林課農業振興係（☎内線３５３）

### こども芸術祭

子どもたちの文化芸術の発表会です。入場無料ですので、ぜひご覧ください。
◆**日時**　11月17日(日)午後１時30分～４時
◆**場所**　市民会館
◆**出演団体**　▽赤湯小学校太鼓クラブ▽梨郷子ども龍樹太鼓▽夕鶴の里子どもの語り（民話の語り）▽沖郷中学校吹奏楽部▽バレエアカデミープロディール（クラシックバレエ）▽ＫＡＹＯＫＯバレエスタジオ（同）▽琴城流大正琴琴南会（大人代表）
(問)スポーツ文化課文化係（☎内線５３０）

青少年育成市民会議

# 11月は子ども・若者育成支援強調月間です

青少年が、社会の中で自らの役割と責任を自覚し、広い視野と豊かな心を培い、非行にはしることなく、心身共に健やかに成長することは、みんなの願いです。
こうした中、国では、11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、青少年健全育成運動の一層の充実と定着を図っています。
県や市でも、「大人が変われば子どもも変わる県民運動」「〝いじめ・非行をなくそう〟やまがた県民運動」の2つの県民運動を軸に、家庭、学校、職場、地域社会、行政が一体となり、青少年健全育成運動を推進していきます。



# 〝いじめ・非行をなくそう〟やまがた県民運動

実施中

## いじめをしない、させない、見逃さない。

■運動の基本方針

▽学校、家庭、地域が連携し、みんなでいじめ・非行を許さない社会づくりを進めていこう

▽いじめを受けて悩んでいる子どもたちが相談しやすい環境をつくっていこう

子どもたちをいじめから守り、非行を防止・根絶するためには、学校・地域・家庭が連携して“いじめ・非行”を見逃さないことが大切です。地域の大切な子どもたちが健やかに育っていけるよう、市民一人ひとりが、“いじめ・非行”がなくなるための意識づくり・環境づくりを進めていきましょう。

## 〝いじめ・非行をなくそう〟標語コンクールが行われました

県内の小中学生が参加する“いじめ・非行をなくそう”標語コンクールが行われました。

市では、小学校924点、中学校62点の応募がありました。その中から、青少年育成市民会議として34点を選出し、置賜地区審査へ推薦したところ、沖郷小学校2年戸田淳之介さんの「やっちゃだめ！いっちゃだめ！自分がされていやなこと」が優秀賞に入賞しました。

市民会議で選出した作品34点については、標語カレンダーとして各小中学校へ寄贈します。

また置賜地区全体では、小学校5,033点、中学校2,491点の応募があり、白鷹町立鮎貝小学校5年樋口莉紗さんの「ダメだよと　言える友こそ　真の友」が最優秀賞に輝きました。

最優秀賞作品については、他の県内3地区の最優秀賞作品と一緒にテレビスポット放映されます。

小中学生の皆さん、標語コンクールへの応募、ありがとうございました。

# 大人が変われば子どもも変わる県民運動

実施中

## 県民運動　3つの柱

**子どもを家庭・地域で育てよう**

【あいさつ・見守り運動】
▼「オアシス」運動を行おう（おはよう、ありがとう、しつれいします、すみません）
▼コミュニケーションを深めよう（あいさつ・会話をする・地域行事に参加する他）
▼子どもを見守ろう（あいさつ、話を聞く、認める、ほめる、励ます、注意する他）

**大人が子どもの手本となろう**

【モラル・マナーの向上運動】
▼ゴミ・空き缶・吸い殻を捨てずに持ち帰ろう
▼交通ルールと乗車マナーを守ろう（優しい運転、自転車の乗り方、駐車場の利用等）
▼公共の場のマナーを守ろう（高齢者・障がい者に席を譲る・携帯電話のマナーを守る・身だしなみ等）

**子どもの安全を地域全体で見守ろう**

【子どもを事故、犯罪等から守る】
▼公園・通学路等を点検し、安全安心な街に改善しよう（子ども110番設置）
▼子どもに有害図書類（成人向け図書・DVD等）を見せない、買わせないようにしよう
▼未成年者の飲酒・喫煙の防止（未成年に売らない、買わせない等）
▼出会い系サイト等インターネット上の有害サイトを利用しない、させないようにしよう
▼薬物に関する正しい知識を持ち、「NO」といえる勇気を育もう
▼未成年を深夜（午後11時から午前4時）に外出させない、カラオケボックス等に立ち入らせないようにしよう
▼万引きを「しない・させない・見逃さない」環境づくりを推進しよう

## 毎月第3日曜日は「家庭の日」

【家族そろって笑顔で過ごす時間をつくりましょう】

県では、安心して子どもを産み、育てることができる社会の実現を目指し、子育てにおいて、重要な役割を果たす家庭や家族の絆を大切にする「家庭の日」を設けています。毎月第3日曜日を家庭の日として、家族の語らいや親子のふれあいをとおして、子どもを育む家族の素晴らしさや大切さを家庭や地域で見つめ直していきましょう。

## INFORMATION

### 子ども・若者育成支援強調月間キャンペーン

◆期日　11月9日(土)
◆時間　午後1時30分～2時30分
◆場所　JA山形おきたま南陽愛菜館前広場
◆内容　南陽宣隊アルカディオンと一緒に、キャンペーン啓発グッズを配布します。

### 県青少年健全育成県民大会

◆期日　11月10日(日)
◆時間　午後1時30分～4時
◆場所　鶴岡市中央公民館
◆内容　大会式典、講演会ほか
※当日はバス等での移動となります。

### 置賜地区青少年育成推進員研修会

育成推進員の活動状況を知る機会でもあります。
◆期日　11月24日(日)
◆時間　午後1時30分～3時30分
◆場所　えくぼプラザ
◆内容　講演会、事例発表

㊐・㊥社会教育課社会教育係（☎㊿－1140）

第26回
# 須藤克三賞受賞作品

## 夏の贈り物

沖郷中３年（現高校１年）　佐藤茉莉（さとうまつり）

【前回までのあらすじ】
暑い。こんな暑い日だっただろうか。僕の妹が死んだ日も…。
　夏休み中、両親がいない僕は祖母の家に預けられることになった。僕も妹もばあちゃんが大好きで、遊びに行ってはとても喜んでいた。
　駅につくとばあちゃんが待っていてくれた。ばあちゃんと楽しく過ごしているうちに、お盆の時期になっていた。お盆の日、僕は提灯を手にぶらさげて、ばあちゃんとお墓参りに出かけた。「ほら、着いたよ。」ばあちゃんの声で気がついて、墓前に手を合わせ、墓参りは終わった。
　次の日、僕は一人で裏山に行ってみることにした。なぜだか昨日の夜、裏山で遊んでいた妹の姿が頭に浮かんできたから…。突然、僕を呼ぶ声がして振り返った。長い黒髪でワンピースを着ている少女。「遊ぼう。」僕の顔を下から覗き込んで言った。「かくれんぼ。お兄ちゃんが鬼ね。ヨーイ、ドンッ」そう言って少女は走り去ってしまった。探し始めて数分、思いあたる場所を探すと、案外簡単に見つかってしまった。「見つけた。」そう言うと少女は、ニパッと笑ってもう一回と言った。その日は、不思議と気が向くままにかくれんぼをした。
　翌日、昨日の少女が気になって裏山に行ってみると、森の入り口で僕を待っていた。いつのまにか、僕の日程は少女に会いに行くことだった。そうして僕がばあちゃんの家に来て、どんどん日が過ぎていった。

　僕は明日帰ることになってしまった。最後に、あの不思議な少女に会いに行かなければいけないと思っていた。裏山に行くと、いつもの通り少女が待っていてくれた。少女は今日も遊んでと言ってきたが、僕は、明日帰らなければいけないと告げた。すると、少女は少し悲しそうで、それでも、僕に笑顔を見せ、消えるように森の中へ去っていってしまった。
　電車の中、ずっと今もあの少女のことを考えている。ふと、妹の写真を見る。ばあちゃんに、見せてほしいと言われ、持ってきた写真…。僕は気がついた。ワンピースを着ていて、あの頃髪は短かったけれど、あの少女は妹の成長した姿だったのだ。気持ちより、体が先に動いた。電車を乗りかえ戻っていく。なぜ気づかなかったのだろう。お盆の間、妹は僕に会いに来てくれていたのだ。僕は走った。裏山につくと、森はやけに静かで何の気配もなかった。僕はずっと妹が出てくるのを待つしかなかった。けれど、妹は出てきてくれなかった。僕はずっと妹を憎んでいた。両親とひきかえに妹が生まれてきたのだと、さびしさを妹にあたっていた。でも、妹も失った今、妹の存在が僕を支えてくれていたことが分かった。自分だってさびしいのに、僕を喜ばせようと、笑顔にさせようとしてくれた妹の姿が浮かんだ。妹がずっと僕を見守ってくれていた。大きく息を吸い込み、
「今までありがとう。君は僕の、自慢の妹だったよ。」
妹がいるなら、聞こえるように、伝わるように大声で言った。いつのまにか頬に涙がつたっていた。泣いていたようだ。そして、森をあとにした。かすかに、笑い声がした。
　僕はなんだかすっきりしていた。これからも、一人じゃないような気がして。いつも家族が見守っていてくれる。両親の顔、そして妹の笑顔が頭に浮かんだ。
「大丈夫、僕は一人じゃない。」
大切な思いを心にしまいこんだ。
　真っ青な青空に、蝉の鳴き声を心地よく感じながら、僕は歩きだした。

**information**

本人インタビューと作品の前半部分は、10月１日号に掲載しています。ぜひご覧ください。

# 保健と予防

保健課予防係（☎内線252）

- ●受付時間においでください。
- ●各担当医は変更になる場合があります。
- ●健（検）診の年間日程は市のホームページでもご覧になれます。
- ●新たに各種検診の受診を希望する方はお問い合わせください。

## ●両親学級（育児練習コース）

| 月日 | 受付時間 | 場　所 | 内　容 | 対象者 |
|---|---|---|---|---|
| 12/5(木) | 午後１時～１時10分 | 健康長寿センター | 母乳について、育児と観察、お風呂の入れ方、プレパパの妊婦体験 | 妊娠届出後の妊婦とその夫 |

**（持ち物）**母子健康手帳、母子健康手帳副読本、筆記用具
**※準備の都合上、11月29日(金)まで予約をお願いします。**
※動きやすい服装でご参加ください。
※終了時間は午後４時頃です。
㊐保健課健康係（☎内線254）

## ●３～４か月児健診

| 月日 | 受付時間 | 場　所 | 内　容 | 担当医 | 対象者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 12/6(金) | 午後１時20分～１時40分 | 健康長寿センター | 診察（小児科・整形外科）、お話 | 公立置賜総合病院小児科・整形外科 | 平成25年８月生まれの方と前回未受診の方 |

**（お話）**離乳食の進め方、予防接種の受け方
**（持ち物）**母子健康手帳、問診票、替えオムツ数枚、バスタオル
※会場に着いてから診察が終わるまで、授乳を控えてください。
※終了時間は午後４時頃です

## ●２歳児歯っぴー教室

| 月日 | 受付時間 | 場　所 | 内　容 | 担当医 | 対象者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 11/29(金) | 午前９時15分～10時 | 健康長寿センター | 歯科診察、フッ素塗布、その他 | 竹田れい子 | 平成23年４月生まれの方と前回未受診の方 |
| | | | | | 平成23年10月生まれの方と前回未受診の方 |

**（持ち物）**母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、タオル
※該当者には個別に通知します。
※子どもの健康状態をわかる方が付き添ってください。
※フッ素塗布は希望者に自己負担500円で実施します。

### 健康長寿センターで受診等される方へのお願い

※駐車場が狭いので近くの方は車をご遠慮ください。
※赤湯市民体育館前の駐車場（健康長寿センター東側）もご利用ください。

### 人口の動き　■９月末現在

| | | |
|---|---|---|
| 人　口 | ３３,４１１人 | （－２６） |
| 男 | １５,９６４人 | （－１９） |
| 女 | １７,４４７人 | （－７） |
| 世帯数 | １１,１４１世帯 | （－３） |

※（　）は前月比

## ●11月の予防接種開始対象者

| 予防接種 | 対象者 | 接種期間 |
|---|---|---|
| Ｈｉｂ（ヒブ） | 平成25年９月生まれの方 | 満２か月～５歳未満 |
| 小児用肺炎球菌 | 平成25年９月生まれの方 | 満２か月～５歳未満 |
| ＢＣＧ | 平成25年６月生まれの方 | 満５か月～８か月未満（標準的な接種時期） |
| 四種混合 | 平成25年８月生まれの方 | 満３か月～７歳６か月未満 |
| 麻しん風しん第１期 | 平成24年11月生まれの方 | 満１歳～２歳未満 |
| 日本脳炎第１期 | 平成22年11月生まれの方 | 満３歳～７歳６か月未満 |

**（持ち物）**予診票、母子健康手帳
※誕生日以降に接種してください。

## ●子宮頸がん・乳がん検診（集団検診）

| 月日 | 受付時間 | 場　所 | 地　区 | 対象者 |
|---|---|---|---|---|
| 11/18(月) | 午後１時～１時30分 | 南陽検診センター | 足軽町、久保、桐町（宮内）、横町（宮内）、仲ノ丁、菖蒲沢町、宮町 | 平成26年３月31日現在で《子宮頸がん検診》20歳以上の女性《乳がん検診》40歳以上の女性 |

※該当日に受診できない方は他の日程でも受診できます。
**（持ち物）**健診票、自己負担金（「がん検診推進事業」の対象者には料金を全額助成します。既に送付している無料クーポン券を受付にお出しください。）

## ●特定健診、胃がん・大腸がん・呼吸器検診

| 月日 | 受付時間 | 場　所 | 地　区 |
|---|---|---|---|
| 11/20(水) | 午前７時30分～９時 | 防災センター | 郡山中 |
| 11/21(木) | | | 郡山西、島貫 |
| 11/22(金) | | 南陽検診センター | 上野、坂井、鍋田、中ノ目 |
| 11/26(火) | | 健康長寿センター | 椚塚一 |
| 11/27(水) | | 南陽検診センター | 吉野町上・下、内原、砂子田 |
| 11/28(木) | | | 若葉町、桜木町三 |

※該当日に受診できない方は、他の日程でも受診できます。
**（持ち物）**保険証、問診票（個別に送付）、自己負担金（「がん検診推進事業」の対象者には大腸がん検診の料金を全額助成します。既に送付している無料クーポン券を受付にお出しください。）、その他必要とする物

**◆対象者**
**【特定健診・後期高齢者健診】**①昭和49年３月31日までに生まれた方で南陽市国民健康保険被保険者の方②後期高齢者医療広域連合被保険者の方
※①②以外の方は、保険証に記載してある医療保険者が行う健診を受けてください。
**【胃がん・大腸がん・呼吸器検診】**昭和49年３月31日までに生まれた方

# どきどき文化財

文化財はこの地に確かな足跡を残してきた祖先の証です。これからも有形・無形の文化財を守り伝えていかなくてはなりません。
㊐スポーツ文化課文化係（☎内線５３０）

## 第６回
## 置賜の中世の謎を解く鍵
## 永仁二年磨崖板碑

県指定史跡

▲種子が深く刻まれている上段の５基

至山形
R13
永仁二年磨崖板碑
えくぼプラザ
至米沢

赤湯の温泉街の北に続く地域が清水町で、約30戸の家々が旧最上街道に沿って並んでいます。東正寺東側の旧国道に面した高さ約４ｍの凝灰岩の岩壁に、上段に５基、下段に10基の板碑が刻まれています。

上段の５基が県指定の文化財になっています。薬研彫りで深く刻んだ種子は、その仏に対する強い帰依の心を表しています。このうち右側の３基は阿弥陀三尊の板碑で、中央にキリーク（阿弥陀）右にサ（観音）左にサク（勢至）が刻まれています。左側の２基は同じ型でやや小さく、右にキリーク、左にアク（不空成就）が刻まれています。５基に一連の銘文が刻まれていますが、風化のためすべてを解読することは困難です。

さて、この磨崖板碑は、誰が作ったものでしょうか。向かって右に「右志者為／孝子敬白／平吉宗精霊」とあることから、平吉宗の霊を慰めるため、吉宗の息子が建てたものと考えられます。２番目の板碑の「件志者為悲／永仁二甲午秋天／母幽儀第三年」の銘文から、時期は永仁２年であることがわかります。永仁２年の年号は、西暦１２９４年の鎌倉時代末のことで、置賜一円が長井荘とも呼ばれ、大江(長井)氏が代々地頭となって支配していた時代です。

しかし、平吉宗という人物はいろいろな歴史の文献を見ても出てきません。東正寺の古碑に出てくる伊達式部少輔や、平の姓から北条方の平頼綱、平政盛などとの関連が議論されていますが、よく分かっていません。

この磨崖板碑について、もう少し周りの様子をみてみましょう。この付近には赤湯北町の八幡神社旧社や東正寺、深山寺など平安時代末から南北朝時代に由緒が遡る社寺があります。これらを結ぶ山沿いの道が旧最上街道以前の古い道となっていて、この磨崖板碑のすぐ前を通っていたと考えられます。

また、このすぐ下に庚申講信仰の磨崖碑、南側に深山寺別当新山家の歴代墓地があり、地域の人々にとって代々この磨崖板碑は特別の聖地とされていたことがわかります。

自然の大きな岩に平一族の５基もの板碑を彫り刻むという経済的、政治的な力は相当なものです。平吉宗なる人物が解明されると、置賜の中世の歴史がとても鮮明に浮かんでくるわけで、この磨崖板碑の重要さが見直されています。

市文化財保護審議委員　佐藤庄一

▲磨崖板碑の下段10基

次回は「妹背の松」です。

### 今月の表紙
### 第１０１回南陽の菊まつり

全国一の歴史と技と文化を誇る「第１０１回南陽の菊まつり」が10月18日㈮、中央花公園特設会場で開幕しました。

10月30日㈬には市菊花大会、県菊花大会の審査会が行われ、出品された約１２００鉢の菊花が華やかに会場を彩り、来場者の目を楽しませています。

今年の菊人形のテーマは「八重の桜」。激動の幕末を生き、時代の先駆者となった八重の人生を力強く表現し、「会津の女傑」「追鳥狩大野ケ原　ならぬことはならぬもの」「男装の狙撃手」の３場面で再現しています。

菊まつりは11月10日㈰まで開催しています。お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

なんよう
■市報なんよう
No.1115
平成25年11月１日号
■発行　南陽市　■編集　総務課秘書広報係
〒999-2292　山形県南陽市三間通436の1
☎0238（40）3211（内線418）
■ホームページ　http://www.city.nanyo.yamagata.jp
※市報なんようは市ホームページからもご覧いただけます。

市報なんようは再生紙を使用しています。